



結いだより

今月のトピックス

2020年11月6日発行

第128号



鎌倉投信
KAMAKURA TŌSHIN

- 開催報告：第11回「結い 2101」受益者総会（その1）
- 「結い 2101」運用報告会 開催のご案内（WEBライブ配信）
- いい会社のいいモノ ～社名の由来～
- 運用コラム「現金比率について」
- 開催報告：いい会社の経営者講演 株式会社ツムラ
- 投資信託 きほんの「き」～口数ってなに？～（その3）

開催報告：第11回「結い 2101」受益者総会（その1）

（右）資産運用部長 五十嵐（初めての受益者総会で緊張しています）

（左）「結い 2101」担当ファンドマネージャー 橋本（ホクトのきのこを愛食）



開会挨拶での代表取締役社長 鎌田
「結い2101」の投資先の商品たちを身にまとっています

（五十嵐）上場企業の中でもエフピコさんの障害者雇用率はトップクラスです。「なぜここまで障害者を雇用することができるのか」と質問した際の言葉です。鎌倉投信ではエフピコさんに「人」というテーマで投資をしています。エフピコのリサイクル工場のメインストーリーで働く作業員のほとんどが障害者です。形式的な雇用ではなく、明らかな戦力と

①「新製品の開発力、これが当社の生命線です」（エフピコ・池上専務）

「いい会社」のいい言葉
今年7月に資産運用部長に就任した五十嵐が「いい会社」を取材する中で響いた語録をクイズ形式で紹介しました。その一部を紹介します。

「結い2101」運用報告
続いて、資産運用部長の五十嵐、ファンドマネージャーの橋本より「結い2101」の運用報告をおこない、その後、五十嵐が取材の中で見つけた「いい会社」のいい言葉を紹介しました。

開会挨拶は社長の鎌田が務め、「結い2101」投資先のいい会社の商品に身を包んで登場しました。今回の受益者総会のテーマは松尾芭蕉の俳諧理念「不易流行」でした。新型コロナウイルスの影響を含め大変な社会情勢の変化の中で、何を軸に立て、何を变えていけばいいのか。一企業としても、一人の人間としても非常に重要なテーマです。

お知らせ

- ・ 受益者総会 [特設サイト](#) を継続公開しています。「いい会社」のメッセージや映像をご覧ください。
- ・ 今期の詳しい運用状況については、11月に予定している運用報告会にご参加ください。
- ・ 本会の動画を [My 鎌倉倶楽部](#) に掲載しました。是非ご視聴ください！
- ・ 記事全文は「[結い日和](#)」をご覧ください。

次回（第二部）：「いい会社」のひとたちへ続く。

（五十嵐）ここまで理念浸透を徹底されていれば、会社の理念が社員一人一人の身体の一部になっていると感じます。



（写真）同社Facebookより

②晴れた日には本社従業員100人以上が外に出て、社歌の一番と二番を交互に歌い、最後に企業理念を唱和します。そりや壮観な景色ですよ。（ダイニチ工業・野口取締役）

して雇用しています。その一方で新製品の開発力「匠」が事業を支えています。エフピコトレーの種類は12000を超え、年1000種類以上のトレーが入れ替わっています。これらはスーパーマーケットの店頭などに設置された回収箱で集められ、再びエフピコのトレーとして生まれ変わります。「人」「匠」それぞれにおいて、事業性と社会性の両立が成り立っていることを表しているのです。

記事全文は「[結い日和](#)」をご覧ください。



「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「**資産形成×社会形成×豊かなこころの形成**」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「**資産形成**」と「**社会形成**」について報告していきます。

資産形成



10月の日本株式市場

10月の日本株式市場は下落しました。月初はトランプ米大統領の新型コロナウイルス感染報道を受けて下落して始まりましたが、同氏の早期退院や米国における追加経済対策成立への期待などから上昇に転じました。中旬以降は、欧米における新型コロナウイルス感染の再拡大を受け、グローバル経済の正常化期待が後退し軟調な展開となりました。月末にかけては、国内上場企業の決算発表本格化を控え、投資家の様子見姿勢が強まるなかで、米国大統領選挙や追加経済対策合意を巡る不透明感、感染症拡大を受けた欧米での行動制限等が懸念され、下落幅が拡大しました。

東証株価指数TOPIXは前月末比で2.8%の下落、TOPIX Small（小型株指数）も前月末比で4.3%下落しました。

業種別では、海運業、保険業、金属製品などが上昇したものの、医薬品、鉱業、陸運業などが下落しました。

10月の「結い 2101」

10月の「結い 2101」の基準価額は、投資先の「ニッポン高度紙工業」「KOA」等の株価が上昇したものの、「カヤック」「ホープ」等の株価が下落したことから、前月末比-1.5%の20,018円となりました。

投資行動では、10月末時点の「結い2101」の組入会社数は、新規組入をおこなわなかったことから前月末と変わらず、68社です。株式組入比率は、下落相場のなかで投資先企業の株式を買増したことにより、前月末から変わらず、52.1%となりました。債券組入比率は、投資先企業の株価下落にともなう純資産総額の減少により、前月末から小幅に上昇し、2.5%となりました。

（資産運用部 五十嵐）

社会形成

投資が育む豊かな
社会の創造



環境分野での世界貢献

10月13日、国際エネルギー機関（IEA）が2020年の世界エネルギー展望を公表しました（※1）。この報告では、COVID-19がエネルギー産業へ及ぼした混乱は過去に類を見ないほど甚大で、今年の世界のエネルギー需要が約5%落ち込み、エネルギー関連のCO2排出量が7%減少するとされています。その一方で、IEA事務局長は、中国の排出量が「既にコロナ危機前の水準に戻った」と指摘し、中国に対してCO2排出削減の具体策を求めています。

「結い 2101」の投資先で、中国のエネルギー事情と関連深いのは、今春から投資している「三浦工業」さんです。同社は熱供給機器の一種である貫流ボイラで国内シェア1位の会社です。ボイラには馴染みがないかもしれませんが、身近な例だとガスコンロも熱供給機器です。ボイラは工場などの産業向けに熱効率を高めた機器だとイメージしてください。「結い 2101」ではその環境性能に着目し「共生」視点で投資をしています。

中国は世界で圧倒的に多く石炭を消費している国ですが、大気汚染が深刻化したことを受け、2013年以降、環境規制を強化し、石炭からクリーンエネルギーへのシフトを進めています。2017年には都市部の規制を更に強化した

こともあり、先のIEAの見通しでも2025年をピークに石炭消費量が減少していくことを示唆しています。そのような背景から、同社は石炭を燃料とするボイラからガスを燃料とするボイラへの入替ニーズに対応してきました。足元では、中国が環境対策より景気対策に力を入れているため、同社は、景気悪化の影響を受けにくい業種（食品、製薬）を中心に、他社のガス焚きボイラを、より効率のよい同社のボイラに入れ替えてもらうための施策を実施しています。

また、今年の10月にはロシアの一部地域を対象に、貫流ボイラの省エネ効果や経済性を検証するための基礎調査を始めることを発表しました（※2）。ロシアでは暖房システムにおけるボイラ施設の稼働率が低いため、同社が提供する高効率なボイラ設備を導入することでエネルギーの節約に繋がることが期待されます。鎌倉投信は、同社が日本で得た知見が世界の各地域で活用され、エネルギー効率向上や環境問題の解決に結びつくことを願っています。

（資産運用部 橋本）

（※1）出所：IEA <https://www.iea.org/reports/world-energy-outlook-2020#>

（※2）出所：三浦工業

<https://www.miuraz.co.jp/info/newsrelease/2020/10/07/1000.html>



五十嵐 和人（資産運用部長 ファンドマネジャー）

国内銀行、外資系生命保険会社、日系運用会社を通じ、日本株のファンドマネージャーとして20年以上資産運用業務に携わる。

2020年4月に鎌倉投信に入社。山形生まれ、山形育ち。



橋本 研一（資産運用部 ファンドマネジャー）

2015年日系大手証券会社に入社。金融派生商品のリスク管理や国際的な金融規制対応を通じて、金融機関の資本政策に携わる。

2019年1月に鎌倉投信に入社。福島生まれ、東京育ち。

運用方針

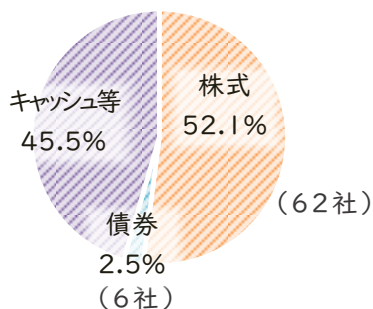
「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用をおこなうことを基本とします。

- これからの日本に必要とされる企業
- 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切に、**持続的で豊かな社会**を醸成できる企業
- **優れた企業文化**を持ち、**人財**を活かす企業
- **循環型社会**を創る企業
- **日本の匠な技術、感動的なサービス**を提供する企業

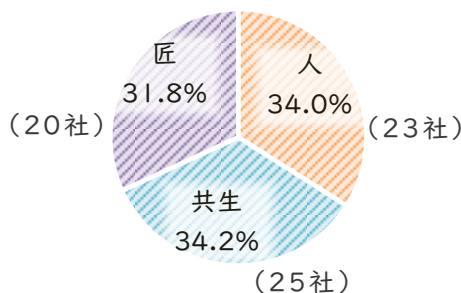


信託財産の状況(比率は時価ベース)

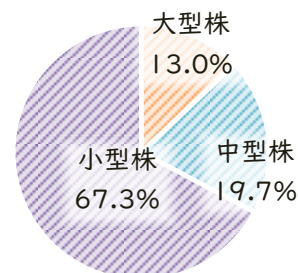
ポートフォリオの資産構成比



投資先のテーマ別構成比

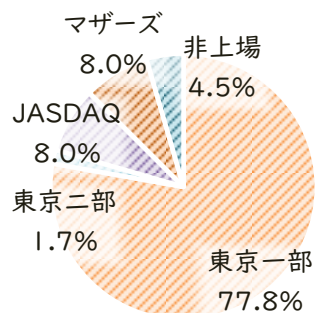


株式の規模別構成比

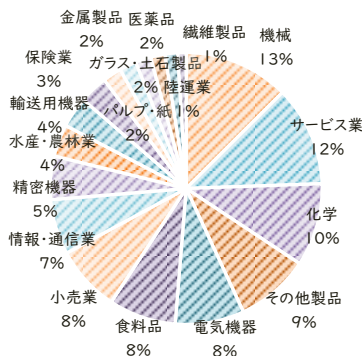


株式の内、時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

有価証券の市場別構成比



投資先の業種別構成比



開示基準に達した 新規投資銘柄の開示 (2020年10月末時点)

現在、未開示の投資先はありません。

投資先企業上位10社



投資先の「いい会社」



各「いい会社」への投資理由等は、鎌倉投信のホームページで紹介しています。
『鎌倉投信 いい会社』で検索！是非ご覧ください♪

<https://www.kamakuraim.jp/document/the-company-finder/>

等金額投資をしているため基本的に投資先の構成比は同一ですが、時価変動等により基準構成比を大きく上回っていないかを確認するための参考として組入上位10社を表示しています。

コード	会社名	テーマ	純資産 総額比	鎌倉投信の視点
3891	ニッポン高度紙工業	匠	1.2%	紙を高付加価値商品に変える、いい会社
7309	シマノ	匠	1.1%	「こころ躍る製品」で人々の生活を豊かにする、いい会社
5332	TOTO	人	1.0%	「人づくり」を軸に快適な生活文化を提供する、いい会社
7956	ビジョン	人	1.0%	「愛」を経営理念に掲げる、いい会社
7821	前田工繊	共生	1.0%	地域社会とともに発展を目指す、いい会社
6999	KOA	共生	1.0%	地球のことを真剣に考える、いい会社
4967	小林製薬	人	1.0%	モチベーションが高く、発想力が具現化する、いい会社
7839	SHOEI	人	1.0%	契約社員がやる気を出せる、いい会社
2659	サンエー	共生	1.0%	沖縄の地で独自性を発揮する、いい会社
6258	平田機工	共生	1.0%	世界中の生産ラインを支え地域雇用を大切にする、いい会社

「結い2101」運用状況(月次)

基準日:2020年10月末日

概況

基準価額 20,018円

純資産総額 45,191百万円

顧客数 20,785人

基準価額とは、投資信託の純資産総額を総口数で割ったもので、1万口あたりの時価(評価額)で表示します。

基準価額は主に、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額とは、投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価等の上下動によって変動します。※純資産総額の百万円未満は切り捨てて表示しています。

うち「定期定額購入」を選択されている顧客数
11,001人



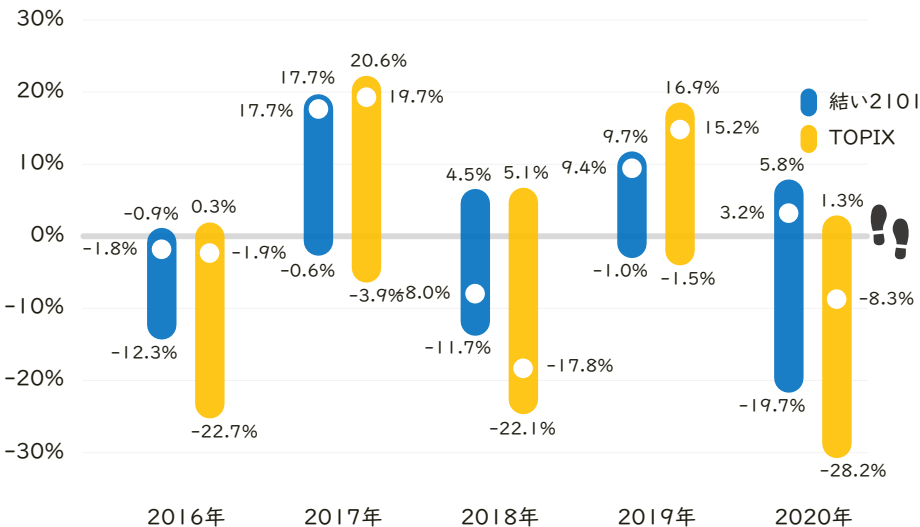
運用パフォーマンス

基準価額の推移



- ✓「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、「結い 2101」の信託報酬率1.10%(年率・税込)を控除後のものです。
- ✓「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ✓「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社が算出しています。

各年の収益率



- ✓「結い 2101」はTOPIX等をベンチマークとした運用ではありませんが、国内株式市場との連動性の程度を確認するため、参考としてTOPIX指数の収益率を掲載しています。
- ✓青色のグラフは、各年内の基準価額の最大値(年初来高値)、最小値(年初来安値)、および各年末の基準価額を、各前年末の基準価額と比較した場合の収益率を表しています。
- ✓黄色のグラフは、各年内のTOPIXの最大値(年初来高値、日次ベース)、最小値(年初来安値、日次ベース)、および各年末のTOPIXを、各前年末のTOPIXと比較した場合の収益率を表しています。

運用成績

リターン

1ヵ月	-1.5%
1年	6.7%
3年	7.7%
5年	24.1%
設定来	107.5%

年率換算(5年)

リターン	4.5%	(A)
リスク	10.1%	(B)

シャープレシオ 年率換算(5年)

リターン÷リスク	0.4	(A)÷(B)
----------	-----	---------

- ✓リターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ✓年率換算(5年)のリターンとは、直近5年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ✓年率換算(5年)のリスクとは、直近5年間の収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ✓シャープレシオ 年率換算(5年)とは、年率換算(5年)のリターンの値を年率換算(5年)のリスクの値で除したものです。リスク1単位あたりのリターンの大きさを表し、一般的に、運用の効率性を測ることができるといわれています。

収益分配金の実績

収益分配金とは、ファンド決算の際に、運用を通じて得た収益の一部をお客様に分配するものです。分配をおこなった場合は、決算日の基準価額が1万口あたり分配金額だけ下がります。「結い2101」は自動的に分配金相当額を分配後の基準価額で再投資する仕組み(分配再投資専用)になっています。

第4期	2013年7月19日	500円
...		
第9期	2018年7月19日	0円
第10期	2019年7月19日	0円
第11期	2020年7月20日	0円
設定来合計		500円

- ✓分配金額は1万口あたりの金額です。
- ✓分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。



Column 運用コラム 「現金比率について」

10/10に開催した受益者総会では、現金比率について受益者の皆様から質問をいただきました。
今回は現金比率の現状とその考え方をお伝えします。

Q. 足元で現金比率が高い理由を教えてください。

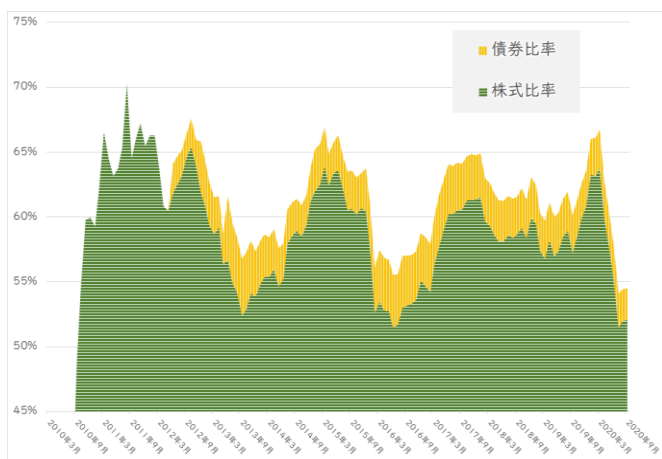


回答：COVID-19でリスク（価格のブレの大きさ）が高まったためです。

まず、「結い 2101」の運用目標ですが、資産形成面での目標は以下の2つです（※1）。

- ・ 年率リターン4%以上
- ・ 年率リスク（価格のブレ）10%以下

リターンをコントロールするのは困難ですが、リスクについては抑制する手段があります。それは株式と現金（※2）のバランスを調整することにより、価格のブレが大きい局面では株式の比率を下げ、現金の比率を上げることです（過去の推移は下図）。



Q. 現金を多めに持っているのは非効率では？



回答：非効率な面もあるかもしれませんが、多様なお客様にメリットがある商品だと考えています。

もっと株式比率を上げて「いい会社」を応援したい、ひいてはリターンも上げてほしい、といった声をよくいただきます。現金が多いことを踏まえると信託報酬が高いのでは？という問題意識も裏側にあると推察します。 お客様によっては非効率に感じられることがあるかもしれませんが、ここでは、お客様の属性に応じた「結い 2101」のメリットをお伝えします。

足元で株式比率を約52%まで下げた理由は、COVID-19の影響で株式市場が急落し、価格のブレが大きくなったためです。「結い」のリスク（価格のブレの大きさ）を目標である10%以下に抑えるため、現在も現金を多めに持つ状況が続いています。

このような投資行動によってリスクを抑えると当然リターンも低下するので、基本的に運用の効率性（シャープ・レシオ）が改善されることはありません。一方で、元本割れ（評価額が購入額を下回ること）する可能性は小さくなる傾向があります。特に長く保有する程、その傾向が強くなります（※3）。

「結い 2101」では今後もゆっくりと着実に皆様の資産をふやすことを目指し、運用を続けます。

（※1）あくまでも目標であり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、リターンは信託報酬控除後の値です。信託報酬とは、投資信託を管理・運用するための経費で、受益者の皆様が投資信託を保有中に支払い続ける費用のことです。

（※2）正確には現金ではなく、有担保コール翌日物または無利息金銭信託で運用しています。

（※3）当社ウェブサイト

（<https://www.kamakuraim.jp/files/5-182/kpi.pdf>）の5ページでお客様の保有期間別の損益状況が確認できます。また、金融事業者間の比較については金融庁ウェブサイト（https://www.fsa.go.jp/news/r2/kokyakuhoni/202009/2009_kpi_kohyo.pdf）の16～20ページをご覧ください。

● 資産運用に割ける時間があまり多くない等の理由で金融資産の資産配分を自身でおこなわない投資家にとって

リスク（価格のブレの大きさ）を調整する手間が省けます。リスクは長期の資産形成の敵なので、適切と感じる水準に落ち着かせることが好ましいです。個人でリスクを調整しようとすると、株式の売却をした際に税金がかかることがありますし（複利効果を踏まえると税金の先払いは非合理的です）、なにより手間がかかります。資産運用が趣味ならばともかく、皆様の貴重なお時間を他のことに割いてほしいと思います。（7Pに続く）



●金融資産の資産配分を自身でおこなう

投資家にとって

資産運用に十分な時間を割ける投資家は、自分でリスク管理をされるので、現金比率が高いことに抵抗感があると思います。ただ、「結い」には日本株のアクティブ運用の中では、株式指数（TOPIX）との相関が比較的低いという特徴があるので、例えばインデックス運用を「メインディッシュ（コア）」として、「結い」を「おかず（サテライト）」として利用されることも想定しています。

金融資産の資産配分を自身でおこなう投資家に限らず様々な方に共通してお伝えしていますが、「結い」だけを保有することは基本的に推奨していません。例えば、米国株は指数連動型の商品を中心にして、日本株は「結い」などのアクティブ型で運用する、といったように資産種別と運用手法を分散して保有してもらうことが望ましいと考えます。

このように多様なお客様に配慮した商品設計をしています。今後もお客様の声に耳を傾けながら商品の改善をしていきます。

（資産運用部 橋本）

開催報告：いい会社の経営者講演 株式会社ツムラ 加藤 照和 社長

当日の様子（写真）

（左上）株式会社 ツムラ
代表取締役社長
加藤 照和 様
（中下）当社 代表取締役社長 鎌田
（右上）当社 資産運用部長 五十嵐



株式会社ツムラ



- ✓ 1893年(明治26年)創業
- ✓ 東証一部上場
- ✓ 「結い 2101」は、
2010年より投資開始

講演の部

9月28日に株式会社ツムラ 加藤社長をお招きし、「順天の精神」天地自然の理法に従う理念経営」をテーマに講演いただきました。

前半は同社の歴史や漢方医学の特徴について加藤社長にお願いいただきました。後半では鎌倉投信社長の鎌田、資産運用部長の五十嵐を加えた鼎談に加え、チャットを通じて受益者の方から質問を受け、大変盛り上がりしました。

受益者の方からの質問

「バブル期の経営危機を経験していない社員の方々に、健全な危機意識として今も受け継がれていることは何でしょうか」

（加藤社長）その時代を知る社内の人間は「不祥事に時効なし」というスローガンを掲げています。現在創業127年目になりますが、125周年の時に会社の歴史をまとめた社史とともに、会社の不祥事をまとめたDVDを作成しました。そして、これを全社員が見ました。

失敗から目を逸らせてはいけません。人間だから失敗することはあります。

が、同じ失敗は許されません。「二度目はない。二度とこのようなことが起こる企業体質を作ってはならない」そのためにも順天の精神があり、一人一人が理念に基づく判断ができる企業集団を目指すべきであるということを、125周年を機にあらためて共有しました。社内で臭いものに蓋することは一切していません。今でも課題がありますし、厳しい状況はありますが、それも全部きちんと理解をした上で、国民の皆様、患者様にどうやって応えていくかを考えていく機会を作っています。

【まとめ】

「良薬は人や社会のお役に立ち、必ず売れる」今の日本に漢方が存在していることは、同社がこの信念を代々受け継いで守ってきた証であると思います。昨今、新型ウイルスなどによって健康が脅かされる世の中ですが、東洋医学の発展とともに、皆様が健康であることを願います。

（お知らせ）

- ・ 本講演の動画を [MY鎌倉倶楽部](#) に掲載しました。ご視聴ください！
- ・ 記事全文は「結い日和」をご覧ください。



受益者向け LINE公式アカウント



結い日和
YUI BIYORI

日常に投資をみつけるメディア
「気づけばそこにも、投資の世界」を伝えます

#くらし #しごと #まなび
#おかね #かまくら





投資が初心者の方にとって「質問する」こと自体、ハードルが高いもの。
「ちょっと聞くには忍びない」といった内容を案内していきます。
一緒に学んでいきましょう！

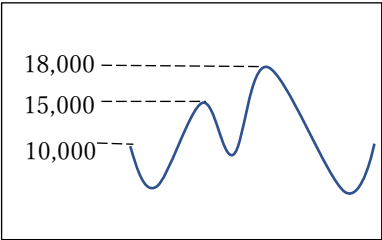
今回で「口数シリーズ」は最後です。
投資信託を解約(換金)する時の口数計算方法をお伝えします。

購入と同様に、解約方法にも「口数指定」と「金額指定」の2種類があります。

口数指定の解約は「〇口分解約する」方法です。
基準価額次第で解約金額が異なります。

≪基準価額が10,000円の時に30万口解約≫
 $10,000(\text{円}) \times 300,000(\text{口}) \div 10,000(\text{※}) = 300,000$ 解約金額 300,000円

≪基準価額が15,000円の時に30万口解約≫
 $15,000(\text{円}) \times 300,000(\text{口}) \div 10,000(\text{※}) = 450,000$ 解約金額 450,000円



同じ口数の解約でも基準価額によって解約金額が異なることがわかんと思います。

続いて、金額指定の解約は「〇万円分解約する」方法。
言い換えると「〇万円相当の口数を解約する」という方法です。

「結い2101」は「金額指定」方法で解約請求を受付する投資信託です。

≪基準価額が10,000円の時に30万円解約≫
 $300,000(\text{円}) \div 10,000(\text{円}) \times 10,000(\text{※}) = 300,000$ 解約に要する口数 30万口

≪基準価額が15,000円の時に30万円解約≫
 $300,000(\text{円}) \div 15,000(\text{円}) \times 10,000(\text{※}) = 200,000$ 解約に要する口数 20万口

同じ解約金額でも解約時に適用される基準価額が高いと、解約する口数が少なくて済むことが分かりますね。

「基準価額が高い時に、全部解約しちゃえばいいの？」と考える方もいるかもしれません。

基準価額は、日々変動する上、「ブラインド方式」が取られているので、解約時に適用される基準価額を予測し、的中させることはできません。「ここぞ!」というタイミングで解約しても結果として思ったより低い基準価額で解約することも往々にしてあります。

「基準価額が高い時」を狙って解約することは難しいものです。

本来の投資のあるべき姿は、市場環境に一喜一憂して売買を繰り返すものではないと思います。

『リスクに応じた目標を設定すること』、『目標とする金額・時期』を予め決めておくことが大切でしょう。

※基準価額は、1万口あたりの値段です。1口あたり〇円と計算するため10,000で割ります

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供を目的としたもので、投資信託販売用（資料）ではありません。

＜資産運用に関する注意事項＞

投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

- ◆ 投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い2101」は、投資者保護基金の保護対象でもありません。
- ◆ 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- ◆ 本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- ◆ 本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ◆ 本資料の利用権は、鎌倉投信に帰属します。
- ◆ 「結い2101」をご購入の際は、投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
- ◆ 「結い2101」の投資信託説明書（交付目論見書）については、鎌倉投信までお問い合わせください。

＜苦情処理措置および紛争解決措置について＞

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（連絡先：0120-64-5005）を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社：金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長（金商）第2293号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

